

⑧ 学生支援と奨学金に関する情報

< 学生支援組織 >

学生支援	組織名	機能
就職支援	就職部	<ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンス ・個別面談・面接トレーニング ・グループワーク、グループディスカッション練習 ・OB・OG就職相談会 ・就職対策宿泊セミナー ・4年生による就職活動相談会 ・就職父母懇談会 ・就活アドバイザー・チューター制度 ・業界研究セミナー ・SPI対策講座、SPI対策模擬試験
進学支援	入試部 教務部	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院入試制度の紹介等
履修支援	教務部	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業要件、単位修得状況、履修計画など学修・成績などに関する相談受付(随時)、低単位取得者面談 ・学修相談会(年5回程度)
生活支援(住居・アルバイト等)	学生部学生課 学生部留学生支援課	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産会社の紹介(下宿) ・掲示板を通じてのアルバイト紹介
経済支援	学生部学生課 学生部留学生支援課	<ul style="list-style-type: none"> ・日本人学生・留学生・帰国生徒・大学院生対象の各種奨学金紹介 ・学費延納手続き
保健・衛生・メンタルヘルス等	学生部学生課(保健室)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校医による定期的な健康相談(内科医、精神科医) ・健康相談 ・臨床心理士による心の相談やスキルトレーニング等 ・怪我、体調不良の際の応急手当、病院の紹介等 ・健康教育(喫煙、食生活、アルコール、ドラッグ、日常生活リズムなど) ・保険加入、請求手続き ・健康診断

<奨学金>

『一般学生対象の奨学金制度』

「中内学園特別奨学金」

(主旨)

本学が育てたい人物像として掲げる「ネアカ のびのび へこたれず」の精神にふさわしい学業成績基準及び学業成績以外基準を満たした者に、その成果を称え、更なる向上を奨励することを目的に支給する。

(資格)

- ・日本人学生:各学年 10 名以内、留学生:各学年 8 名以内
- ・日本人学生:他の奨学金との重複受給可能
留学生:岡田スカラシップを除く他の奨学金受給、及び授業料減免の学生は対象外

(支給方法) 給付

(支給期間) 1 年間

(金額)

日本人学生:200,000 円(年額) 留学生:636,000 円(年額)

(2017 年度実績) 日本人 4 年生 7 名、3 年生 10 名、2 年生 7 名
留学生 4 年生 3 名、3 年生 4 名、2 年生 3 名

「下宿サポート奨学金」

(主旨)

入学時に下宿を予定している者を対象に 30 万円を支給する。

(資格)

入学後下宿予定の者

(支給方法) 給付

(支給期間) 入学時 1 回限り

(金額) 30 万円

(2017 年度実績) 131 名

「A 方式入試奨学金」

(主旨)

一般入試 A 方式入学試験で合格した成績上位 30 名に 50 万円を支給する。

(資格)

- ・A 方式成績上位 30 名(1 年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2 年次以降)

(支給方法) 給付

(支給期間) 4 年間 ※毎年審査

(金額) 1 年次 50 万円(年額)

(2017 年度実績) 5 名 ※2015 年度入試より制度廃止のため、4 年生の実績

(備考) 2 年次以降も一定の条件を満たせば継続支給

「一般入試(前期型、中期型)奨学金」

(主旨)

一般入試(前期型、中期型)で合格した成績上位 30 名に 50 万円を支給する。

(資格)

- ・成績上位 30 名(1 年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2 年次以降)

(支給方法) 給付

(支給期間) 4 年間 ※毎年審査

(金額) 1 年次 50 万円(年額)

(2017 年度実績) 29 名

(備考) 2 年次以降も一定の条件を満たせば継続支給

「公募推薦入試奨学金」

(主旨)

英語、国語、面接の3科目の合計の得点率が70%以上かつ成績上位10名の合格者に50万円を支給する。

(資格)

- ・英語、国語、面接の3科目の合計の得点率が70%以上かつ成績上位10名の合格者(1年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 給付

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 1年次 50万円(年額)

(2017年度実績) 29名

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続支給

「地域創生型推薦入試奨学金」

(主旨)

地域創生型推薦入試で合格した成績上位30名に50万円を支給する。

(資格)

- ・成績上位30名(1年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 給付

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 1年次 50万円(年額)

(2017年度実績) 2名 ※2017年度入試より制度廃止のため、2年生の実績

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続支給

「センター試験利用型入試奨学金」

(主旨)

センター試験利用型入学試験(B/C/D方式)で合格した各方式の成績上位者に30万円を支給する。

(資格)

- ・センター試験利用型成績上位B方式10名/C方式30名/D方式10名対象(1年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 給付

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 1年次 30万円(年額)

(2017年度実績) 2名 ※2015年度入試より制度廃止のため、4年生の実績

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続支給

「RYUKA 特別奨学金(授業料全額減免)」

(主旨)

センター試験利用入試にて合格し、一定の条件を満たした者全員に授業料全額を4年間継続免除する。

(資格)

- ・大学入試センター試験の一定の得点率をクリアした者(1年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 授業料全額

(2017年度実績) 40名

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続免除

「RYUKA 特別奨学金(授業料半額減免)」

(主旨)

センター試験利用入試にて合格し、一定の条件を満たした者全員に授業料半額を4年間継続免除する。

(資格)

- ・大学入試センター試験の一定の得点率をクリアした者(1年次)
- ・一定の成績条件をクリアした者(2年次以降)

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 4年間 ※毎年審査

(金額) 授業料半額

(2017年度実績) 30名

(備考) 2年次以降も一定の条件を満たせば継続免除

※成績優秀者対象特別奨学金(授業料免除) 継続要件なし

(2017年度実績) 全額免除9名 半額免除1名※2014年度入試より制度廃止のため、4年生の実績

「指定校推薦(商業系高校協定校)入試奨学金」

(主旨)

指定校推薦(商業系高校協定校)入学試験で出願した者のうち、本学が指定する資格2つを取得済みの者に対し、30万円を支給する。

(資格)

- ・指定校推薦(商業系高校協定校)入学試験で出願した者のうち、本学が指定する資格2つを取得済みの者

(支給方法) 給付

(支給期間) 入学時1回限り

(金額) 30万円(授業料免除)

(2017年度実績) 20名

「流通科学大学卒業生子女入学奨学金」

(主旨)

流通科学大学の入学試験を経て新たに入学した学生で、学校法人中内学園教職員又は流通科学大学卒業生の子女に対し、30万円を支給する。

(資格)

- ・指定校推薦(商業系高校協定校)入学試験で出願した者のうち、本学が指定する資格2つを取得済みの者

(支給方法) 給付

(支給期間) 入学時1回限り

(金額) 30万円(授業料免除)

(2017年度実績) 1名

「兄弟姉妹入学奨学金」

(主旨)

本学に兄弟姉妹で同時に学ぶ学生に対し支給する。

(資格)

- ・新生であること
- ・兄弟姉妹が流通科学大学及び大学院の在学者であること
- ・兄弟姉妹が申請時に在学をしている者

(支給方法) 給付

(支給期間) 入学時1回限り

(金額) 対象者1名に対し10万円

(2017年度実績) 13名

(備考) 兄弟姉妹が休学の者は除く

「日本学生支援機構」

(主旨)

学校教育法に規定する大学に在学する学生で、学業・人物ともに優秀であり、かつ健康で、経済的理由により修学が著しく困難である者。

(選考)

・第一種奨学金

特に優れた学生及び生徒で経済的理由により、著しく修学困難な者に貸与する。

・第二種奨学金

第一種奨学金より、ゆるやかな基準によって、選考された者に貸与する。

(支給方法) 貸与

(支給期間) 採用になった年の貸与開始から卒業までの最短修業期間

(金額)

・第一種奨学金

自宅通学者 3.0 万円、5.4 万円の中から選択

自宅外通学者 3.0 万円、6.4 万円の中から選択

・第二種奨学金 3 万、5 万、8 万、10 万、12 万の中から選択

(2016 年度実績) 第一種 352 名、第二種 961 名

(備考) 返還 第一種奨学金＝無利子、第二種奨学金＝有利子(上限 3%)

「(公財)瀧川奨学財団」

(主旨)

学業優秀、品行方正、身体強健でありながら経済的理由で修学困難な者。

(資格)・兵庫県出身者の者、または家族が県内に住んでいる者。

(支給方法) 給付

(支給期間) 4 年間

(金額) 2.5 万円(月額)

(2017 年度実績) 4 名

「(公財)山村育英会奨学金」

(主旨)

大学学部にて在学する志操堅固、学力優秀な者(2 年生以上)

(支給方法) 給付

(支給期間) 3 年間

(金額) 3 万円(月額)

(2017 年度実績) 3 名

「その他の奨学金」

神戸市大学奨学金[給付:月額 1 万 5 千円] 0 名

三木市教育委員会奨学金[給付:月額 9 千円] 5 名

交通遺児育英会奨学金[貸与:月額 4 万円または 5 万円または 6 万円] 2 名

『留学生・社会人・帰国生徒対象の奨学金制度』

「中内学園特別奨学金」

(主旨)

学業・人物ともに優秀であり、かつ経済的理由により修学が困難と認められる「留学」の資格を持つ外国人留学生及び社会人入試、帰国生徒入試で入学した者に対し支給する。

(資格)

- ・留学生、社会人入試、帰国生徒入試入学者
- ・学業・人物ともに優秀であること
- ・経済的理由により修学が困難と認められること

(支給方法) 給付

(支給期間) 1年間 ※毎年申請

(金額) 5.3万円(月額)

(2017年度実績) 10名

(備考) 規程:各学年10名以内

「中内学園大学院特別奨学金」

(主旨)

学業・人物ともに優秀であり、研究心が旺盛で、かつ経済的理由により修学が困難と認められる者に対し支給する。

(資格)

- ・大学院修士課程在学者及び大学院博士後期課程在学者

(支給方法) 給付

(支給期間) 1年間 ※毎年申請

(金額) 修士課程7.1万円(月額) 博士後期課程8万円(月額)

(2017年度実績) 修士13名 博士1名

(備考) 規程:修士 各学年8名以内 博士 各学年2名以内

「私費外国人留学生授業料減免」

(主旨)

学業・人物ともに優秀であり、かつ経済的理由により修学が困難と認められる「留学」の資格を持つ外国人留学生に対し免除する。

(資格)

- ・私費外国人留学生
- ・学業・人物ともに優秀であること
- ・経済的理由により修学が困難と認められること

(支給方法) 授業料 免除

(支給期間) 1年間 ※毎年申請

(金額) 授業料の50%もしくは30%

(2017年度実績) 授業料50%減免 学部生12名、大学院生11名

授業料30%減免 学部生156名 大学院生0名

(備考) 財源:流通科学大学

「岡田スカラシップ」

(主旨)

外国人留学生入学試験のうちベトナム会場で受験し、優秀な成績を収め入学するベトナム人留学生で、留学に係る学資の支弁が困難な者に対して支給する。

(資格)

外国人留学生入学試験のうちベトナム会場で受験し、優秀な成績を収めた者(各年度の入学生のうち3名以内)

(支給方法) 給付

(支給期間) 2年間

(金額) 1年次160万円(年額)、2年次100万円(年額)

(2017年度実績) 5名

(備考) 規程:各学年3名以内(1~2年生のみ)、財源:流通科学大学

「Welcome to KOBE 奨励金」

(主旨)

流科大がある「神戸」で学ぶ留学生を支援する奨励金として支給

(資格)

外国人留学生入学試験で入学した者

(支給方法) 給付

(支給期間) 入学時 1 回限り

(金額) 30 万円

(2017 年度実績) 142 名

(備考) 財源:流通科学大学

「学習奨励費」

(主旨)

学習の成果を称え、更なる向上を奨励するために、成績優秀な「留学」の資格を持つ外国人留学生に対し支給する。

(資格)

- ・留学生入試入学者
- ・学業・人物ともに優秀であること
- ・経済的理由により修学が困難と認められること

(支給方法) 給付

(支給期間) 1 年間 ※毎年申請

(金額) 学部生 4.8 万円(月額) 大学院生 4.8 万円(月額)

(2017 年度実績) 学部生 6 名、 大学院生 1 名

(備考) 財源:文部科学省

「兵庫県私費留学生奨学金」

(主旨)

学業優秀、品行方正、身体強健でありながら経済的理由で修学困難な者。

(資格)

- ・兵庫県内の大学に在学する私費外国人留学生。

(支給方法) 給付

(支給期間) 1 年間 ※毎年申請

(金額) 3 万円(月額)

(2017 年度実績) 学部生 11 名

(備考) 財源:兵庫県国際交流協会

「ロータリー米山奨学金」

(主旨)

将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。

(資格)

指定校となっている大学院修士課程 1、2 年を対象とする。

(支給方法) 給付

(支給期間) 最長 2 年間

(金額) 月額 14 万円

(2017 年度実績) 修士 3 名

(備考) 財源:日本全国のロータリアン(ロータリークラブ会員)の寄付金

「神戸菅原奨学金」

(主旨)

神戸市は1985年に、留学生奨学金制度を創設しました。更に、1988年に篤志家の(故)菅原一郎氏から10億円の寄附を受け、1989年に神戸市留学生支援等基金条例を制定し、以降、毎年市内の大学で学ぶ私費留学生の中から奨学生を選考して、1人月額8万円の奨学金を1年間支給しています。

(資格)

外国人私費留学生で、「留学」ビザを有する者

学部または大学院に正規の学生として在学している者(ただし、学部生については3年生以上とする。留年生は対象外)

神戸市内などで行われる国際交流行事に積極的に参加できる者

2017年4月から2018年3月の期間に、他の奨学金を受給しない者

面接予定日に神戸国際協力交流センター(三宮)まで行ける者

(支給方法) 給付

(支給期間) 1年間(継続申請の可能性あり)

(金額) 月額8万円

(2017年度実績) 学部2名、修士1名

(備考) 財源:神戸市

なお、『留学生・社会人・帰国生徒対象の奨学金制度』のうち、「平和中島財団奨学金」については、2017年度、対象となる者がいなかった。

「その他の奨学金」

クラブ推薦入学者等助成 50%減免・・・学部2名

国費外国人留学生奨学金・・・博士2名

イオンスカラシップ・・・学部6名

JEES 日本語教育普及奨学金・・・学部1名